

入札公告（再度公告）

平成23年8月31日

独立行政法人労働安全衛生総合研究所
理事長 前田 豊

1 競争入札に付する事項

件名及び数量

「騒音・振動解析システム」 一式

2 競争参加資格に関する事項

- (1) 契約を締結する能力を有しないと認められる者又は破産者で復権を得ていない者でないこと。ただし、未成年者、被保佐人又は被補助者であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者はこの限りではない。
- (2) 以下の一に該当すると認められる場合は、その事実があつた後2年間を経過している者であること。なお、これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同様とする。
 - ① 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者。
 - ② 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者。
 - ③ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者。
 - ④ 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者。
 - ⑤ 正当な理由が無くて契約を履行しなかった者。
 - ⑥ ①～⑤の一に該当する事実があつた後2年間を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他使用人として使用した者。
- (3) 平成22・23・24年度の厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）において、厚生労働省大臣官房会計課長より「物品の製造」又は「物品の販売」でA、B、C又はD等級に格付けされている者。
- (4) 官庁から指名停止を受けている期間に該当しない者。

3 入札説明

日時：随時（平日9時～12時、13時～17時）

場所：〒214-8585 神奈川県川崎市多摩区长尾6-21-1

独立行政法人労働安全衛生総合研究所総務課経理第二係

TEL：044-865-6111 FAX：044-856-6116

4 入札及び開札

(1) 入札書の提出

入札書は郵送又は持参により受け付ける。

ただし、郵送する場合には、書留郵便等の配達記録が残るものに限る。

場所 独立行政法人労働安全衛生総合研究所総務課経理第二係

日時 平成23年9月15日（木）11：00必着

(2) 開札

開札は、当邦人の入札事務に携わらない職員立ち会いのもと、下記日時にて執り行い、開札後速やかに結果を公表するものとする。

日時 平成23年9月15日（木）14：00必着

5 機器に関する資料の提出

仕様書に記載されたメーカー以外の機器（同等品）で入札する場合には、当方が求め

る仕様を満たしているか確認する必要があるため、機器の名称、仕様等を示した資料を平成23年9月12日（月）までに提出すること。

6 その他

(1) 入札保証金に関する事項

入札保証金の納付を免除する。

(2) 入札の無効

上記2に示した競争参加資格を有しない者のした入札は、これを無効とする。

(3) 契約書作成の要否

要。

(4) 契約に係る情報の公表に関する事項

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、別紙のとおり、当研究所との関係に係る情報を当研究所のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

以 上

<独立行政法人の契約に係る情報の公表>

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、以下のとおり、当機構との関係に係る情報を当研究所のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

(1) 公表の対象となる契約先

次のいずれにも該当する契約先

- ① 当研究所において役員を経験した者(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等として再就職していること
- ② 当研究所との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること

※ 予定価格が一定の金額を超えない契約や光熱水費の支出に係る契約等は対象外

(2) 公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

- ① 当研究所の役員経験者及び課長相当職以上経験者(当機構OB)の人数、職名及び当機構における最終職名
- ② 当研究所との間の取引高
- ③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
- ④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当方に提供していただく情報

- ① 契約締結日時点で在職している当研究所OBに係る情報(人数、現在の職名及び当機構における最終職名等)
- ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他

応札若しくは応募又は契約の締結を行ったにもかかわらず情報提供等の協力をしていただけない相手方については、その名称等を公表させていただくことがあり得ますので、ご了承ください。

入札説明書

1 競争入札に付する事項

(1) 件名

騒音・振動解析システム（ブリュエル・ケアー社製PULSEシステム、
ドイツM-BBM社製PAKシステム及び同等品）
別紙仕様書参照のこと

(2) 納入期限

平成23年11月30日(水)

(3) 納入場所

独立行政法人労働安全衛生総合研究所 総務課

2 入札方法と落、不落札の決定等

入札書については、消費税額を除いた金額を記載し、落札不落札の決定後、
入札額に105/100を乗じた額を契約金額とする。

但し、当研究所理事長がその者により当該契約の内容に適した履行がなされないおそれがあると認めるときは、規程の定めるところにより予定価格の制限の範囲内で申込みをした他の者のうち最低価格の入札者を落札することができる。

3 その他

(1) 入札書の形式は任意とし、入札書の必要事項を記入のうえ封筒に入れ、
封筒の3箇所に代表者印を押印して提出すること。

(2) 入札書の宛名は、「独立行政法人労働安全衛生総合研究所理事長」とする。

(3) 入札書には、社印及び代表者印を押印すること。

(4) 支店長、支社長、営業所長等、会社の代表者以外の者が入札の代表者となる場合には委任状を添付すること。

以 上

騒音・振動解析システム 仕様書

独立行政法人 労働安全衛生総合研究所

1. システムの概要

本システムは、騒音・振動に関する実験・調査データの解析、および記録・保存した騒音・振動波形をアナログ・データとして再生するためのシステムである。8以上の入力チャンネル、4以上の出力チャンネルを有し、全チャンネルでの同時解析・再生が可能である。

2. システムの使用目的

本システムは、主として騒音(低周波音を含む)の実験・調査データの解析に使用する。騒音データの解析に関しては、従来の一般的な解析(1/N オクターブ・バンド分析、FFT 分析、チャンネル間の伝達関数など)に加え、近年発展している音質解析(ラウドネス、シャープネス、ラフネスなどの音響心理学的パラメータの解析)にも使用する。

また、本システムで記録・保存した騒音波形をアナログ・データとして再生することにより、被験者実験の刺激音としても利用する。

振動データの解析・再生についても、騒音データの解析・再生に準じて使用する(振動の場合、音質解析は無関係)。

3. システムの構成

本システム(一式)は、解析装置本体、データ入出力用インターフェイス、操作用 PC、解析ソフトウェア等で構成される。ただし、本仕様書で要求される機能を備えていれば、ハードウェアの構成は、これと同じである必要はない。

[註] なお、現在、Brüel & Kjær 社の 7533 型インターフェイス・モジュール(入力4チャンネル、出力2チャンネル)を1台、および Pulse ソフトウェア(4チャンネル分。音質解析の機能は、無し)を1ライセンス所有している。何らかの形でこれらを利用することにより、より安価にシステムを構成可能であれば、そのような構成にすることは差し支え無い。

4. システムの仕様

4.1 電氣的仕様

1. 電源は、通常の AC100V から供給可能であること。
2. バッテリ等の内蔵電源は、必須ではない。
3. システムが複数のハードウェアで構成される場合、できるだけ少数の AC100V コンセ

ントで対応できることが望ましい。

4.2 データ入力部

1. 入力チャンネル数は、8 以上(全て BNC)であること。
2. 上記 1.への入力は、同期が取れること。また、位相のずれが小さい($\pm 0.1^\circ$ 以内)こと。
3. 全チャンネルのダイナミック・レンジが、120 dB 以上あること。
4. 入力データの原波形を、再生可能な波形データとして記録・保存できること。システム独自の記録形式で差し支えないが、Windows 標準の WAV 形式も選択可能であること。

4.3 データ出力部

1. 出力チャンネル数は、4 以上(全て BNC)であること。
2. 上記 1.からの出力は、同期が取れること。
3. システムに記録・保存した原波形データを、アナログ・データとして(騒音データであれば、スピーカで再生可能な出力として)出力可能であること。その際、極力、波形に歪みが生じないこと。

4.4 データ解析部

1. 解析可能な周波数範囲の下限は DC、上限は 40 kHz 以上であること。
2. 各チャンネルに異なる条件(解析周波数範囲、周波数荷重特性等)を設定し、かつ同時に解析可能であることが望ましい(騒音と振動のデータを同時に解析する場合を想定)。
3. 上記 2.の周波数荷重特性については、騒音に関して、IEC 61672-1 (2002)で規定された Z(平坦)、A、C の各特性、および ISO 7196 (1995)で規定された G 特性を使用可能であること。振動に関しては、ISO 2631-1 (1997)で規定された W_c 、 W_d 、 W_e 、 W_f 、 W_j 、 W_k の各特性、および ISO 5349-1 (2001)で規定された W_h 特性を使用可能であること。
4. 上記 3.の各周波数荷重特性に加えて、任意に周波数荷重特性を設定して解析に使用できること。上記 3.の各特性が標準で内蔵されていない場合、この機能で代替することができる。
5. 一般的な騒音・振動データの解析手法(1/N オクターブ・バンド分析(最低限、1/1、1/3 オクターブ・バンド分析)、FFT 分析、チャンネル間の伝達関数、チャンネル間の相関関数など)が使用可能であること。
6. 騒音データの解析に関しては、上記 5.に加えて、音質解析(ラウドネス、シャープネス、ラフネス等の音響心理学的パラメータの解析)が可能であること。
7. データ解析の結果を、MS Excel で利用できる形式で記録・保存できること。また、USB メモリ等のメディアを経由するなどして、他の PC で利用できること。

4.5 操作用 PC (必要なら)

1. ノートブック・タイプであること。
2. OS は、MS Windows であること。バージョンは Windows 7、言語は日本語が望ましい。
3. MS Office (MS Word と MS Excel があればよい)をインストール済みであることが望ましい。

4. LAN 端子を 1 個以上、USB 端子(USB 2.0 以上)を 2 個以上備えていること。

4.6 拡張性、その他

1. 将来、必要に応じて入出力のチャンネル数を拡張可能であること。その際に、ハードウェアの増設が必要になることは差し支え無い。
2. 本システムで利用する解析ソフトウェアにオプション機能(または、オプション・ソフトウェア)がある場合、将来、必要に応じて、それらを追加可能であること。
3. 室内でのシステム設置位置を容易に変更可能であるように、寸法・重量がコンパクト(小型・軽量)であること。
4. 稼働時に極力騒音・振動を発生しないこと。

5. 納入場所

川崎市多摩区長尾 6-21-1

独立行政法人 労働安全衛生総合研究所 (登戸地区)

6. 納期

落札後 2 ヶ月以内、または、平成 23 年 11 月 30 日までのいずれか、遅い方の期日まで。

7. 保障・サポート

納品後、速やかにシステム取扱に関する説明を実施すること(日時は、後日、担当研究員から指示する)。

納品後、当研究所の瑕疵による場合を除き 1 年間無償保障であること。